

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 7 年 8 月 22 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	このまちを、持続可能性の高い、豊かで楽しいまちに、今取り組むべきこと。パートⅡ―特に経済政策
質問要旨	安心して暮らすために必要なものは安定した収入が必要なことは言うまでもありません、特に転出が多い若い人たちには大きなポイントです。 また、人口減少が加速している状態で地域の持続可能性を向上させることは容易ではありません。インフレ型の社会で合理的な生産性を向上させていくには戦略的な取り組みが必要になるものと考えますので、その視点を伺うものです。 若者が転出しない、転入してくる魅力的なまちであることをどのようにめざすのか。目指すとした政策体系はどのように考えれば良いのか伺うもの。
質問項目①	若い人たちがこの地で働きたいと考える地域をどのようにして目指すのか。
質問項目②	奈良時代から陶器朝貢の国といわれた歴史のある地場産業陶磁器のこれからは。
質問項目③	中心市街地でのにぎわいを再生できるか。市街地商業にはどのような可能性を考えるべきか。
質問項目④	新規産業はどのように考えるのか。 新しい地場産業を作る方向についても考えるべきではないのか。
質問項目⑤	人口減少社会の中で持続可能性を高め、働く場、豊かさを作り出すことが出来るとされる 循環型地域経済をどのように考えるのか。
質問項目⑥	都市基盤整備、地域でのすみわけなど広域での考え方がより必要であるが広域での取り組みをどのように考えるのか。
質問の相手方	市長、企画部長、経済部長、都市計画部長